

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第4区分
 【発行日】平成20年8月21日(2008.8.21)

【公開番号】特開2007-18561(P2007-18561A)
 【公開日】平成19年1月25日(2007.1.25)
 【年通号数】公開・登録公報2007-003
 【出願番号】特願2005-196543(P2005-196543)
 【国際特許分類】

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

G 1 1 B 27/034 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 20/10 3 1 1

G 1 1 B 20/10 A

G 1 1 B 20/10 G

G 1 1 B 27/034

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月3日(2008.7.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

動画データを入力する入力手段と、
 前記動画データを一時的に記憶するメモリと、
 前記メモリに記憶された動画データを記録媒体に記録する記録手段と、
 前記メモリへ前記動画データを書き込みながら、前記メモリから所定のタイミングで周期的に前記動画データを読み出して前記記録媒体に記録するように、前記メモリ及び前記記録手段を制御する制御手段と、
 前記記録媒体への前記動画データの記録の無効化を指示する指示手段とを備え、
 前記制御手段は、前記指示手段の指示に応じて、前記メモリに記憶された動画データのうち、前記指示手段による指示の時点から所定期間前までの動画データの前記記録媒体への記録を停止することを特徴とするデータ記録装置。

【請求項2】

前記制御手段は、前記メモリへの前記動画データの書き込みアドレスを変更することによって前記動画データの前記記録媒体への記録を停止することを特徴とする請求項1記載のデータ記録装置。

【請求項3】

前記制御手段は、前記指示手段の指示があった時点で前記メモリに記憶されている全ての動画データの前記記録媒体への記録を停止することを特徴とする請求項1記載のデータ記録装置。

【請求項4】

前記記録手段による記録を停止する期間を設定する設定手段を備え、
 前記制御手段は、前記指示手段による指示の時点から前記設定手段によって設定された期間が経過する迄の動画データの記録を停止することを特徴とする請求項1記載のデータ記録装置。

【請求項5】

前記動画像データに関する各種情報を表示する表示部と、前記メモリに記憶された動画像データの量を監視するデータ量監視部とを備え、

前記表示部は、前記監視された動画像データの量を表示することを特徴とする請求項 1 記載のデータ記録装置。

【請求項 6】

前記表示部は、前記監視されたデータの量を時間に換算して表示することを特徴とする請求項 5 記載のデータ記録装置。

【請求項 7】

前記表示部は前記メモリに記憶された動画像データに係る画像を表示することを特徴とする請求項 5 又は 6 記載のデータ記録装置。

【請求項 8】

前記制御手段は、前記指示を受け付けたとき、前記メモリへの前記動画像データの書き込みと、前記記録媒体への前記メモリからの動画像データの記録を禁止することを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載のデータ記録装置。

【請求項 9】

動画像データを入力する入力手段と、
前記動画像データを一時的に記憶するメモリと、
前記メモリに記憶された動画像データを記録媒体に記録する記録手段と、
前記メモリへ前記動画像データを書き込みながら、前記メモリから所定のタイミングで周期的に前記動画像データを読み出して前記記録媒体に記録するように、前記メモリ及び前記記録手段を制御する制御手段と、

前記メモリに記憶された動画像データの編集を指示する指示手段とを備え、

前記制御手段は、前記指示手段による指示に応じて、前記メモリへの前記入力手段からの動画像データの書き込み、及び前記メモリに記憶された動画像データの前記記録媒体への記録を禁止すると共に、

前記入力手段によって入力された動画像データ以外の他の動画像データを前記メモリに書き込むことを特徴とするデータ記録装置。

【請求項 10】

前記指示手段は、前記メモリにおける前記他の動画像データの書き込み位置を設定することを特徴とする請求項 9 記載のデータ記録装置。

【請求項 11】

前記他の動画像データの形式を前記メモリに記憶された動画像データの形式と同一の形式に変換するデータ変換部を備えることを特徴とする請求項 9 又は 10 記載のデータ記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】データ記録装置

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、データ記録装置に関し、特に、バッファを介して記録媒体にデータを記録するデータ記録装置に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の目的は、記録するデータを自在に編集することができるデータ記録装置を提供することにある。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】